令和7年度「ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手」研修者募集要領

令和7年5月14日

全国農業協同組合連合会

はじめに

本トレーニングセンターは、施設園芸への就農支援を目的とした生産施設であり、実務を通じてノウハウの習得を支援する。

研修者は本会の臨時職員（給与支給・社会保険完備）として勤務するため研修費用の自己負担はなく、トマト・ナス・キュウリの3品目に関して、本会が持つ高収量を実現する栽培技術と温室運営ノウハウを、実践・座学を通じて習得することができる。

1. 求める人物像・応募者心得

- (1) 研修修了後に施設園芸への就農をする方（農業経験は不問。チャレンジ意欲、熱意）
- (2) 経営的視点を持ち、事業として取り組む方（ビジネスマインド）
- (3) 地域および日本の農業をリードしていきたい方（リーダーシップ、コミュニケーション力）
- (4) 農業協同組合（JA）の組合員として営農する方

2. 研修概要

(1) 研修内容

項目	研修内容
実践	栽培・労務・出荷・収支等の実務および管理 (本会職員の指導のもとに管理者としての役割を担う)
座学	植物生理・環境制御・灌水制御・農業経営等の講義 (動画教材やオンデマンド形式による学習)

(2) 研修期間・場所

期間：令和8年10月～令和10年9月（原則2年間・応相談）

場所：ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手（埼玉県幸手市神明内）

※状況に応じてゆめファーム全農（栃木・高知・佐賀）のいずれかで研修を開始する場合があります。研修期間については研修者の状況に応じて調整、変更の可能性あり。

(3) 修了認定

本会が修了の是非を判定し、修了者には修了証を交付

3. 募集内容

(1) 募集人員

4名程度

(2) 業務内容（雇入れ直後／変更の範囲）

温室運営研修業務／ゆめファーム全農事業に関する業務

(3) 契約期間

期間の定め 有（原則6か月、初回契約時のみ6か月以内）

契約の更新 有（契約期間満了時の業務量／勤務成績、態度／能力／会の経営状況／従事している業務の進捗状況／懲戒処分の有無／その他これらに準じる事由に

より判断する)

更新上限 有 (通算契約期間の上限 原則 2 年、ただし双方合意の上で延長する場合は最長 3 年)

(4) 試用期間

試用期間なし

(5) 就業場所 (雇入れ直後/変更の範囲)

ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手/ゆめファーム全農 (栃木・高知・佐賀) に関連する施設 (別紙参照)

(6) 就業時間

8 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0 (ただし、始業・終業時刻を繰り上げ・繰り下げることがある)

(7) 休憩時間

1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 (ただし、休憩時間の繰り上げ・繰り下げ、または分割して付与することがある)

(8) 休日・休暇

原則、週休 2 日。加えて、国民の休日・年末年始。(ただし、休日を出勤日とする場合、それに対応する日に振り替える。また休日出勤あり。)

有給休暇は、6 か月以上継続して雇用し、かつ所定就業日の 8 割以上出勤したときに、年次有給休暇を付与。以降、労働基準法の定めるところにより付与特別休暇は臨時 (短期)・パート (短期) 就業規則にもとづき付与

(9) 時間外労働

あり

(10) 賃金

基本賃金 : 時給 1, 0 7 8 円 (最低賃金の改定に合わせて変更の可能性あり)

通勤手当 : 月 5 万円を限度として、①通勤費支給規則にもとづき支給する (自己の住居より通勤するために会社が定めた交通機関を利用した場合)、②通勤費支給規則にもとづき支給する。

1 日 7 時間 3 0 分超、休日又は深夜労働に対して支払われる割増賃金率は次のとおりとする。

・ 1 日 7 時間 3 0 分超 : 2 5 %、法定超 : ① 2 5 % (月 6 0 時間以内)、② 5 0 % (月 6 0 時間超)

・ 休日 : 法定休日 3 5 %、法定外休日 2 5 %

・ 深夜 : 2 5 %

(11) 加入保険

雇用保険、労災保険、厚生年金、健康保険

(12) 受動喫煙防止措置

屋内禁煙

(13) 応募資格

ア. 普通自動車運転免許必須 (AT 限定可)

イ. 性別、農業経験の有無は不問。

ウ. 入会時に住民票がある地域の J A 組合員になる方

ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手は、農業協同組合法における「農業経営」に該当し、職員の 3 分の 1 以上は組合員であることが必須であるため、組合員になっていただく必要があります。

エ. 1 0 年以上営農を継続できる方

(14) 募集者の氏名または名称

全国農業協同組合連合会

(15) その他

詳細は面談時にお伝えいたします。

4. 応募方法

(1) 提出書類 (2点)

ア. 「ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手」研修(求職)申込書
HPよりダウンロード

<https://www.zennoh.or.jp/about/research/horticulture/>

イ. 身上調書

HPよりダウンロード

<https://www.zennoh.or.jp/about/research/horticulture/>

※就農予定先のJA、農業大学校、本会連携企業などからの推薦状がある場合は、同時に提出してください。

(2) 提出期限：令和7年8月31日必着

(3) 提出先：下記宛先にメール送付をお願いいたします。

全国農業協同組合連合会 耕種資材部 施設園芸企画課

zz_zk_zennoh_horticulture@zennoh.or.jp

5. 選考プロセス

(1) 1次選考 書類審査：令和7年9月上～中旬頃

(2) 2次選考 適性検査：令和7年9月下～10月上旬頃

(3) 3次選考 面接：令和7年10月中～下旬頃(現地予定)

旅費・宿泊費：本会負担

※合否の判断基準とはしませんが、栽培管理上、収穫果実、植物、葉の色の濃淡等を都度確認する必要があるため、色覚検査を実施いたします。

(4) その他：詳細の日時・場所、および、結果については、選考毎に個別にご連絡いたします。

6. 入会の心得と個人情報の取り扱い

(1) 就業期間中は、本会の就業規則に従って勤務していただきます。

(2) 本募集要領に基づく提出書類に係る個人情報については、研修者の選考および研修期間中の指導・連絡及び就農にあたっての斡旋・その他運営に関する目的に使用します。応募書類は返却しません。

7. 本研修参加における留意事項

(1) 「1. 求める人物像・応募者心得」の内容を応募者は満たしている必要があります。

(2) 研修修了後、営農を継続していくためには、本人の努力・熱意・体力、地域と協調する姿勢、経営リスクに対する理解と覚悟が必要です。

(3) 研修修了後、就農してから青果物の売上代金等の収入が安定するまでには数か月～2年程度を要することから、自身の経営目標、家族構成に応じた生活費及び運転資金が必要です。

(4) 就農に際し温室を取得する際には補助事業を活用し、残金については融資等を利用いただきます。補助事業の活用、融資において、認定新規就農者の認定を受けるなど、一定の要件を満たす必要があります。

■問合せ先

全国農業協同組合連合会 耕種資材部 施設園芸企画課

zz_zk_zennoh_horticulture@zennoh.or.jp

1. 就業場所変更の範囲について

ゆめファーム全農に関連する施設については下記のとおり。

- ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手 (埼玉県幸手市神明内)
- ゆめファーム全農とちぎ (栃木県栃木市宮ノ辺197)
- ゆめファーム全農こうち (高知県安芸市僧津20-1)
- ゆめファーム全農SAGA (佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬字二本杉2339-6)
- 耕種資材部 施設園芸企画課 (東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル)
- 耕種資材部 施設園芸研究室 (神奈川県平塚市東八幡4-18-1 営農・技術センター)
- その他施設園芸企画課にかかわる施設